

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

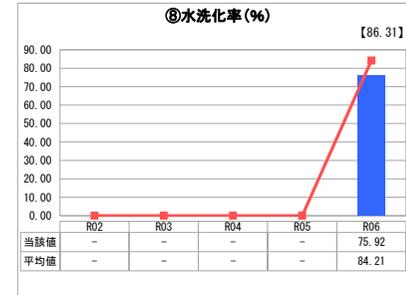
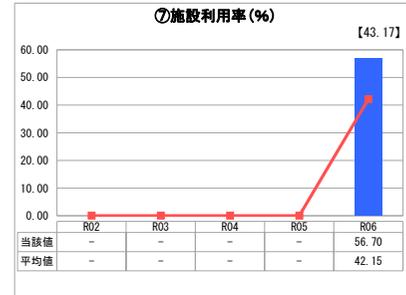
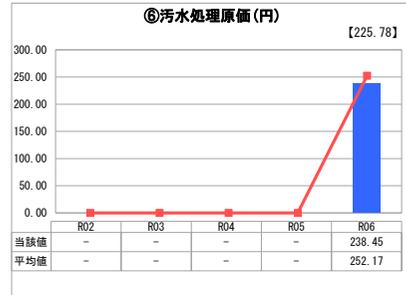
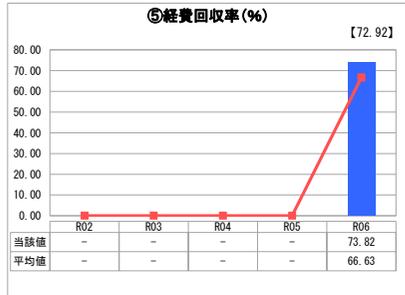
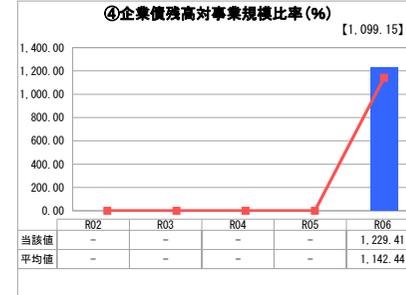
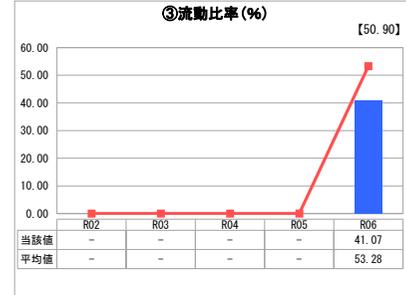
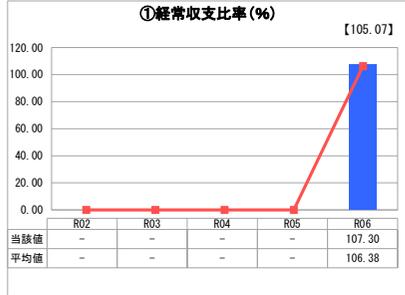
岡山県 久米南町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	76.32	63.22	102.49	3,630

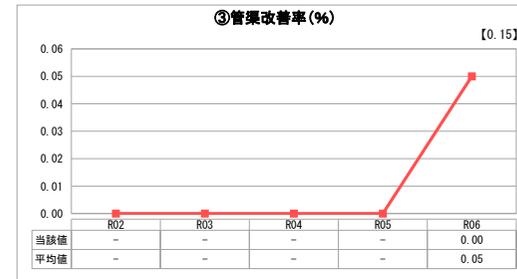
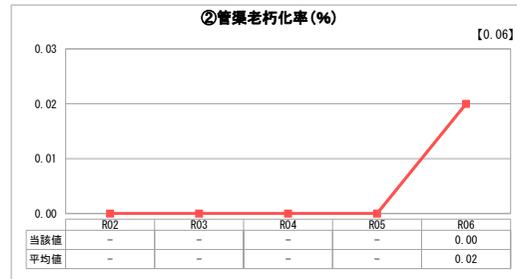
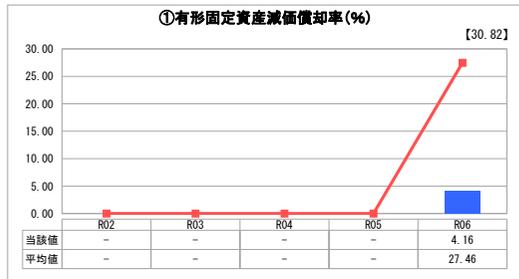
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
4,290	78.65	54.55
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
2,674	1.00	2,674.00

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
[ ] 令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

法適用初年度であるため表示されている値からの前年比の分析は不可能。  
 ① 経常収支比率は、100%を上回っていますが、これは基準外繰入金を繰入しているためです。物価高騰など事業を取り巻く経営環境は厳しい状況が予想されるが、引き続き経費削減など経営改善を図ります。  
 ② 累積欠損金比率は、0%となっています。  
 ③ 流動比率については類似団体平均を下回っているが、必要最低限の現金で運営できるように基準外繰入金の繰入を行っているため、資金不足の心配はありません。  
 ④ 企業債残高対事業規模比率は、引き続き設備更新等を適切に行い、適正な企業債の運用を図ります。  
 ⑤ 経費回収率は、100%を下回っていますが、基準外繰入金の使用料収入の確保に引き続き努めます。  
 ⑥ 汚水処理原価について、物価高騰による費用の増加や管渠の維持管理や修繕を考慮すると増加が見込まれるが、引き続き経費削減を図ります。  
 ⑦ 施設利用率は、同規模団体より高くなっているが今後の人口減少による経営規模の見直しが必要となることを予想されるため、適した施設規模での運用を検討していきます。  
 ⑧ 水洗化率について、未接続世帯の実情として高齢者のみの世帯や実質的に空き家状態の家が増加しつつあるため向上が難しい状況だが、引き続き普及促進に務めていきます。

### 2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率は、同規模団体と比較すると低い値となっていますが、運用開始から20年が経過し電気設備など機械設備の老朽化が予想される。そのため事業費の平準化を図りながら設備更新を行っていきます。また、法定耐用年数を超えた管渠はありませんが、維持管理を行いながら必要に応じて更新を行っていく予定です。

## 全体総括

経常収支は黒字となっていますが、必要最低限ながら基準外の繰入を行っているものであり、物価高騰や少子高齢化など事業を取り巻く経営環境は厳しい状況です。事業費の平準化を図りながら、必要な設備の整備や料金改定の検討、経費削減など安定した経営が図れるように事業を運営していきます。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。